

平成26年9月吉日

仙 台 大 学 同 窓 会

名 誉 会 長 朴 澤 泰 治 様

会 長 鈴 木 省 三 様

仙台大学同窓会東海支部

支部長 松下邦雄

第14回 仙台大学同窓会東海支部総会報告書

謹啓

異常気象が続き11日には、仙台青葉区も浸水被害がニュースに流れました。信じられないことが珍しくなくなった昨今ですが、この数日は急速に秋の気配が感じられるようになりました。平素、東海支部同窓会に格別なるご支援を賜り、衷心より感謝申し上げます。

さて、9月6日に名古屋ローズコートホテルで開催した「第14回仙台大学東海支部同窓会」には、阿部芳吉学長と大河原則夫同窓会事務局長のご臨席いただき、衷心から感謝申し上げます。特に阿部学長は、ハワイ大学から日程を切り上げて駆けつけていただいたこと、光栄の極みです。お陰様で参加した同窓生にとりましては、極めて有意義な一時を過ごすことが出来ました。本当に有難うございました。

昨年から同窓会名簿を基にして支部組織の結束に努めてまいりました。東海地区4県（愛知・岐阜・三重・静岡）の同窓生約400名に、同窓会の近況を封書に認め案内しましたところ、22名の参加がありました。特に、常連とされる同窓生が学校関係者のため、行事等で欠席せざるを得ず残念でなりません。しかし、今年も新規参加者が増加したことは誠に喜ばしい傾向です。新たな交友の場になったことを嬉しく受け止めている次第です。又、参加できなかった同窓生140名から温かいメッセージを添えた返信がありました。確固たる先輩・同輩・後輩の絆を実感しました。次年度は15周年です。期待しています。

さて、懇親会ではいつもの如く夜の名古屋の代名詞、通称「錦三・・錦三丁目」に処を替え、心ゆくまで続いた楽しい宴は「来年又会いましょう」を合言葉にして、お開きになりました。盛会裏に終えて、本当に感謝しています。

最後に、同窓会事務局の皆様にご心から感謝申し上げますと共に、同窓会の益々の発展と母校仙台大学のご繁栄を祈念申し上げます。

謹白